



タケダ歯科秋田インプラントクリニック 院長

## 竹田 浩人 氏

# インプラント治療、丁寧な情報提供心掛ける

失われた歯根の代わりに「ねじ」のような人工歯根を顎の骨に埋め込み、そこに人工の歯を固定する「インプラント治療」。日本で本格的に導入されたのは1983年とされ、今年でちょうど40年になる。

98年、現在地に開院。インプラントが広く知られる以前から治療に取り組んできた。先進的であった分、当初は周囲の理解を得ることに難しさも感じていたという。

『インプラントって何?』という時期でした。僕らが勧めたい治療と患者さんが希望する治療は異なることもあり。患者さんがじっくり選べるよう、治療の良い面

も悪い面も伝えるようにしてきました」クリニックのホームページではインプラント治療の流れのほか、メリット、デメリット、起こり得るトラブルを丁寧に説明している。開院25年。当初、年間20件ほどだったインプラント治療の実績は

上る。治療技術が日々進歩していることに加え、クリニックで治療を受けた人たちの口コミもあつて着実に数を伸ばしてきた。その評判を聞き、今では国内外から患者が訪れるという。

「自ら『インプラント治療をしてほしい』と希望する患者さんや『人工歯根の素材に

は何を使っていますか』と質問してくれる患者さんもいます。インプラント治療の認知度は確実に上がっている。ものすごくうれしいです」

午前中に手術を受ければ、その日の夕食は普通に取ることができるといふ。料金は歯1本分で25万円から。「半年に1回のメンテナンスを受ければ、インプラントは一生ものの。乳歯、永久歯に続く『第3の歯』だと考えています」

歯周病予防にも力を入れている。最近では、コロナで一躍知られるようになった「PCR検査」を使つて、口内に歯周病菌がないか調べる検査も新たに取り入れた。大仙市のほか横手市、盛岡市でもクリニックを営む。多忙な日々だが「患者さんが喜んでくれて、笑顔になつてくれることが楽しい。だから続いています」と語る。



### タケダ歯科秋田インプラントクリニック

タケダ歯科秋田インプラントクリニック  
〒014-0067 大仙市飯田字大道端3-1  
TEL.0187-62-6480

<http://www.hiro418.net>

1998年5月15日開院

歯科

